

山形県スポーツ少年団

平成6年3月発行

No.10

発行
(財)山形県体育協会
山形県スポーツ少年団
山形市松波2-8-1
☎(0236)30-2891
印刷 株式会社印刷

大空に翔る



「べにばな国体」記念第1回少年少女スポーツ交流大会

兼第29回山形県スポーツ少年大会

深められた団結力!

・山形県海浜青年の家

● 第四回東北ブロック少年

大会は、東北各地から二〇〇名を越える指導者、団員が集い、スポーツと野外活動で交流が深められました。

幸いにも全日程とも好天に恵まれ、色々な活動を通じてお互いを理解し合い、力を合わせる事のすばらしさを実感できました。そして、それぞれの青春の素晴らしい思い出を胸に、元気にそれぞれの故郷へ飛びたつて行きました。団員達の思い出の文集より一部抜粋し、紹介します。

● 開 会 式



ほくは海浜青年の家に着いてから、だいたいようぶかなと不安でした。体育館で開会式でしたが、こんなにたくさんの方が来るとは思っていました。

(6班 山形 高橋 智)

● 鳥海登山

鳥海登山、みんなへとへとになりながら、自分の限界がくるまで登り続け、やっとたどり着いた時の充実感。一番苦しい一番思い出に残る一日でした。

(10班 山形 軽部篤志)

頂上に着いた時ほどうれしい事は、今までめったにありませんでした。頂上で食べるお



にぎり飯は、とてもおいしくご飯つぶがステーキのような味でした。ポカリは、とても冷たく雪どけ水のように、今にも体の中がこおりつくようでした。

(12班 山形 小林春美)



● 海洋活動



三日目の海洋活動がとても印象に残っています。カヌーがぐるぐる回り、なかなか思うようにいかなかった。そして何と言っても、カッターは班の団結力をためされたような気がしました。息が合わないとなかなか進まず、本当に息が合った時は「ぐん！」と進んだのを感じる事ができました。

(3班 宮城 守屋美穂)

特集

第29回東北ブロックスポーツ少年大会

広がった友情の輪、

平成5年8月3日～6日



炊飯

ぼくたちの班は、一番最初にごはんができた。それは、ぼくたちの班が一番まとまりがあったからだと思う。味はともかく一番最初にできたのがうれしい。

みんなでまとまり、何かを作ったり成功させたりするのは、人間の間にがらで一番大切な事だと思う。

(4班 山形 山口仁志)



キャンプファイヤー

キャンプファイヤーのスタンプでは組体操をしました。練習ではピラミッドが一度もできなかったのに、本番ではみごと成功したので感動しました。

僕は東北ブロック大会に来て、参加する前よりひとまわりもふたまわりも成長したような気がします。

(5班 青森 蛭名孝成)

特にキャンプファイヤーでのスタンプが、とても思い出になりました。一生懸命スタ



大会を終えて

最初はみんな知らない人で一言も話ができなかったけど鳥海登山や野外炊飯などで協力しているうちに、だんだんとうちとけ、力を合わせるようになり、みんな友達になったので良かったです。

(8班 秋田 佐藤智行)



(7班 青森 下山幸治)

四日間、今普通に家で勉強している人達よりも勉強はおくれましたが、ここにいる人達は、大きな思い出が、他の人達より一つ作れたと思います。

(9班 岩手 三浦理恵)

この大会をきっかけに、たくさんの方ができました。それに、みんなと協力する事が、どんなに楽しい事なのかこの大会で覚えました。

私は、心と体を自然に育てられたような気がします。

(15班 山形 大谷愛子)



充実した大会にできたのは、リーダー会の活躍も忘れられない

日独スポーツ少年団同時交流

(受入)

ドイツの方々と

過ごした日々

ホームステイ受け入れ先

白鷹東中学校一年

多田 桃子

今年の夏、ドイツのスポーツユージュントの皆さんと過ごした日々は、忘れようとしても忘れられない、とても楽しい日々でした。

私の家にホームステイに来たのは、とても髪が長く、西洋人形のようなエベリーナさんでした。エベリーナさんは、ポーランド生まれでドイツに移り住んで四年になるとききました。

考えてみれば、私と四つしか年がちがわなかったのです。

そんな中で、私も中学に入っ

私が一六歳になったら一人でドイツに行けるかな…そんなことを考えると、エベリーナさんはとても大人でした。

特に楽しかったのは、花笠踊りでした。ユージュントのみなさんはすぐくのついで、うたに合わせて「ホオウ」というかけ声をかけながら、とても楽しそうでした。私もパレードに参加するのは初めてだったけれど、思った以上に楽しかったです。

そんな中で、私も中学に入っ



あっという間に過ぎた六日間。たくさん思い出を作れたので、別れがすぐくつらかったです。エベリーナさん達とはもう会えないと思いました。そうしたら、涙があふれてきました。みんなもそんな気持ちだったのだと思います。みんな泣いていました。泣いている私を、エベリーナさんはやさしく抱きしめてくれました。でも、時間はまわって来ません。どうとう電車が来て、みんな惜しいように手を振りました。それで、私達の役目は終わりました。

しばらくしてから、エベリーナさんから手紙が届きました。面白かったと言っていました。私は英語を習い始めたばかりだから、返事を出したいけれど出せません。だからこれから一生懸命英語を習って、エベリーナさんに手紙を出せるようになりたいです！



日独スポーツ少年団同時交流(派遣)

同時交流に参加して

山辺ソフトテニススポーツ少年団

長岡 均



私たち東北IIグループは、ニーダーバイエルン地方のディッゲンドルフ、ポツキング、ランツフートの三ヶ所に民泊をし、交流を深めて来た。ドナウ川が近くを流れ、チェコ・オーストリア国境に近く、のどかな丘陵地帯が広がる、人情味あふれるところだった。バイエルンでの三週間は、団員はもちろん私にとっても、一生忘れられない宝物となった。私たちの受入責任者の一人が一昨年山形を訪れたギェンター氏で、彼と再会できたのもうれしかった。ここで、山形県団員の感想を紹介したい。

私が出発前に一番心配していたことは言葉のことでした。しかし、そんなことはバイエルンの人達と会ったときにもう忘れてしまいました。決して私が英語を話せたということではなく、バイエルンの人達が私の英語を一生懸命聞くとしてくれて、また彼らも一生懸命ジェスチャーなどを使って話してくれたのです。私はバイエルンの街と人達が好きになりました。彼らの温

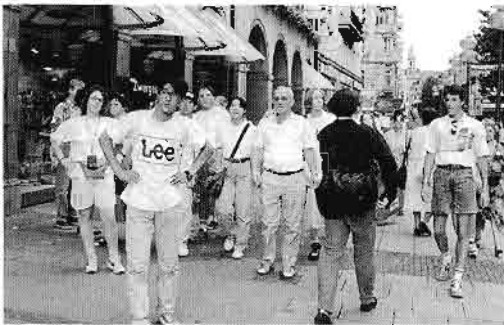


かさがうれしくなりました。私はもう一度バイエルンの街を訪れ、ドイツでできたたくさんの方々と再会したいと思っています。(鶴岡市 稲穂サツカースポーツ少年団 村田亜希子)

ドイツで気づいたことの一つに、福祉に対する考え方がありました。最初の民泊先のお母さんは事故で右手しか動かなくなり、車椅子での生活をする身体障害者の方でした。そのため家の仕事や私の世話は一、五歳になる娘さんがしてくれました。街でもよく片足でツエをつけて歩く人がおり、またランツフートの市長の一人は病気のため両足が不自由な方でした。このように障害をかくすことなく普通の

生活をしていることはすばらしいと思った。(川西町 あけほのスポーツ少年団 長澤昌幸)

両団員とも正に体当たりで全てのプログラムと交流に取り組んで来てくれた。二五泊二六日という旅は決して短いものではないが、これ程短期間に豊かな体験をさせ、人を成長させるプログラムは無いでしょう。この交流がさらに三〇回、四〇回と継続し、充実したものになることを願います。そのためにも、リーダーの育成に力を入れたいと思う。



団員の夢

上山フットボールクラブ

長田 良太(上山市)



三年生の時、友達の高二君に誘われてスポーツ少年団に入ったのが、僕とサッカーの出合いでした。満足にボールを蹴る事も出来ませんでした。でも、高学年になると大会があり練習も厳しくなり、遠征や他県との交流試合があり、多くの事を学びました。勝つ

た時の喜びや負けた時のくやしさをバネにして六年生まで続けてくれたのは仲間やコーチが支えてくれたからです。五年生の時、僕はキーパーになり、コーチから一番大事なポジションだと教えてもらいました。将来は、コーチのようになりたいと思います。

栄町コンドルズ

山田 佳広(豊河江市)



ぼくの夢は、甲子園に出てライナーのホームランを打つことです。

自分の打った打球が青空に飛んでいくのは、とても気持ちがいいです。

ぼくは、甲子園の夢を見た時は、打席に入るといつもホームランを打つイメージが浮かびました。

ムランを打ちますが、いいとこで目がさめます。その夢は、絶対に現実させるぞ!!

それから今年が六年生になるので、県大会出場が目標です。みんなと対戦するのがたのしみだぜ、まっつてくれベイビー。

鮭川小学校

菅原 健一(鮭川村)



ぼくたち「FCさけがわ」(サッカースポ少)は三年生から入団し、週に二回定期練習をしています。試合が近づくと毎日雨の日でも、一生懸命練習しています。

ぼくたち団員は、みんなサッカーが好きで、学校での休憩時間なども、サッカーをしています。

地区大会で勝って、県大会

に出場できるようにと、みんな頑張ってきました。けれども、試合のときは、相手のチームが強く、ぼくたちもチームワークをみださないように一生懸命頑張っています。なかなか一点を入ることが大変です。

これから練習して県大会出場に向けて頑張りたいと思います。

村山柔道スポーツ少年団

(代表) 高橋 昭(村山市)

第一回県民フェスティバル柔道の部Bブロックにおいて、優勝することができた。県大会では決勝トーナメントにも

出れなかった子供達が、県大会優勝を手にしたのである。

一試合終わるごとに、もしかして!という気持ちがいってきた。それにしても、親達

の試合をおうごとの気持ちの高ぶりは今までに味わったことのないものであった。

正々堂々とした試合を基本に、勝てる喜びを少しでも味わわせてやりたい。この活動を通して、ぼく達もやれるんだ!という自信と団結心が芽

ばえれば最高である。

藤島剣道

スポーツ少年団

朝比奈 努

(藤島町)



ぼく達は、週に三回、剣道のけいこをしています。いつも先生から、

「もつとふりかぶって打て。」と、言われます。簡単なことだと思ってしまうが、なかなかうまくいきません。だから毎日けいこしなければならぬのだなあ、と思います。

今年が六年生なので、試合もたくさんあります。先ばいたちの今までの成績を受けて、一つでも多く優勝できるようにがんばりたいです。そして、全国大会にも出て、藤島剣道スポーツ少年団の名前が、全国に知れわたるように、全員で剣道がんばっていきましょうと思います。



長井サッカースポーツ少年団

菅 正太 (長井市)

僕は四月から中学生になり
 ますが、ひまをみてスポ少の
 練習にきたいと思っています。
 そして、中学にいても、高
 校にいてもサッカーを続け
 て、プロ選手としてサッカー
 ができなくても、レフリーや
 その他の方法で、ずっとサッ

カーを続けていけたらいいな
 あと思っています。



小松ホッケースポーツ少年団

佐藤美由紀 (川西町)

団員の夢、それはたくさん
 練習して、たくさん試合に
 出ること。そして、その試合
 で勝つこと。練習はまだ始まっ
 たばかりでも、みんなのやる
 気は十分だ。他のチームには
 まだまだかなわないけれど、

きっと他のチームに負けない
 位のやる気はあるはずだ。試
 合に出ても負けてばかりだ
 けど、必ず勝てるはずだ。そ
 して、二勝、三勝と勝ち進み
 こんな小さな夢だつて、かな
 えてみせるんだ。



天童市ジュニア
卓球スポーツ少年団

佐藤 靖彦

団員は小学三年生から中学
 生までの二〇人。
 交流行事、合宿(夏休み中)、
 焼肉交流会(十月頃)など。
 今から楽しみです。団員の仲

団 紹 介

の良いのが自慢のひとつ。
 練習は週に二回の定期練習
 と一回の強化練習。お互いに
 ライバル意識は強い。先輩に
 は、全国大会経験者も多く、
 先輩に負けなくらい上位入
 賞を狙っていきたい。

寒河江剣道スポーツ少年団

稲村 暁子

私たちの団員は、市内の四
 つの小学校から集まって活動
 しています。二年生から六年
 生まで女子三名を入れて十九
 名で練習しています。

とても仲がよく合宿や芋煮
 会は上級生が下級生をめんど
 うみながらやっています。ま
 たサクランボマラソン親子コー
 スには毎年参加しています。
 剣道練習の前段はドッチ
 ボールでからだをあたためて
 います。



釜淵スキースポーツ少年団

庄司 知広

ぼくたちの団は、夏の間サッカーやソフトボールなどで基礎体力を作り、冬季のクロスカントリースキーで好成績が残せるようがんばっています。中学生のリーグ会があって、いろいろ教わったり、亀岡スポ少との交流会もありたいへん楽しく活動をしています。



遊佐町高瀬バレーボール
スポーツ少年団

金野 朋子

高瀬バレースポ少は四年〜六年生まで団員は二七名。週二、三回体力と仲間づくりを大切に活動しています。先生に注意された時、苦しい時はいやだと思えますが、その分良い成績をおさめられています。これからもいっしょしようけんめいがんばります。

大石田誠剣友会

斉藤 弥生

誠剣友会の好きなどころは、練習に多くの先生方が来てく

ださること、芋煮会やもちつき、六年生を送る会など季節ごとに行事を行うことです。父兄の人達も剣道に挑戦しているの、やる気が出て県大会準優勝や主将の全国大会出場につながったと思います。

白樺スポーツ少年団

井上 大祐



僕は、小学校三年生になるとすぐに卓球スポ少に入りました。球技が好きだったし、体力づくりにとてもいいと思っただけです。四年間続けてきて一番心に残っているのは、六年生の時に県交流大会に出場できたことです。しかも団体戦で三位になり、団員みんなが毎回の練習に意欲をもつて行うようになりました。中学校に行っても卓球の部活に入り、自分自身をみがかきたいと思えます。そして、とさどき卓球スポ少の練習に行つて、後輩に教えてあげたり、またみんなと活動できることをとても楽しみにしています。

漆山ソフトテニス
スポーツ少年団

(代表) 高野 祐次

漆山地区は、伝統ある漆山中学校を有し、OB会や保護者会、地域の組織体制が非常に充実しています。その中で、本団も設立二十周年を迎えました。現在三五名の団員が週二回の練習を行い、各大会で好成績を収めています。また、他団との交流も深く、テニスを通じて友情を深めています。

市町村の動き(山形市)

平成五年度の山形市のスポーツ少年団は、一五八団で、五、二七九名が登録しており(団員四、四九二名、指導者七八七名、母集団を基盤に年間計画に基づいて活発に活動しております)。

特に、サッカーについてはJリーグの影響か人気が高く、全体の二三パーセントにあたる一、一〇〇名を超す団員がおります。

特徴的なことは、毎年七月の最終土、日に山形市スポーツ少年団総合大会を開催し、交流を深めていることです。今年度は七競技種目に関係者や応援等の保護者を含め、およそ六、〇〇〇名が参加して盛大に行われました。



白鷹町育成母集団協議会設立について

保護者会から育成母集団へ

白鷹町スポーツ少年団本部



白鷹町のスポーツ少年団登録者は、県内昨年度の集計で、山形市・鶴岡市・酒田市・米沢市・天童市について六番目に多い登録者となっています。いままでのスポーツ少年団は、指導者がリードし運営してきました。しかし、学校・行政からの自立が唱えられる中、急増する団員数・指導者の高齢化・活動の多様化が進み、また高度な技術や指導者としての責任を問われること

もある今日、指導者にかかる負担が増大しています。①これ以上指導者に負担をかけず指導だけに専念できる体制づくりをしなければなりません。

②各団に組織されている保護者会(育成会)を強化し、活動を支える組織(育成母集団)にしななければならない

以上のようなことが、数年来町本部で検討されてきました。平成五年度は、育成母集団強化にとり組み、「白鷹町スポーツ少年団育成母集団協議会設置準備会」を組織し勧めることになりました。

各団の保護者会の代表者からなる準備会では、自分達の団運営で精一杯だ、役が増えるのは大変だ、他の団の事も教えてもらえて良い、などいろいろな意見に分かれました。各団に持ち帰り検討し、準備会を重ねた結果、情報交換の場として、学習の場として、親だけでなく地域を巻き込んだ組織にするために、設立することに踏み切りました。

昨年十二月県内初の試みとして、全二八団の保護者会で組織する「白鷹町スポーツ少年団育成母集団協議会」が組織され、話し合いの結果、さつそく、今まで学校や指導者にお願ひしていた募集事務は、今回から育成母集団が取り組むことになりました。まだまだ育成母集団の役割も分からない状況です。まずは各団の実態を調査し自分達の任務を確認し、指導者も団員も伸び伸びと活動できる環境づくりを進めようとしています。

保護者会から育成母集団へ。組織化することによって、相乗効果が現れ、各団が向上することを目指して……。

指導者協議会と育成母集団協議会が同等の組織になり、町の規模を超えているこの白鷹町のスポーツ少年団をさええ、発展させるべく、両輪となり動き出しました。

平成五年度 表彰

《日本スポーツ少年団表彰》

◎市町村スポーツ少年団表彰 米沢市スポーツ少年団

◎指導者表彰

- 阿部 今朝雄(新庄市)
- 佐藤 寛(鶴岡市)
- 神 壽 太(朝日町)
- 高橋 正(南陽市)

《山形県表彰》

◎功労者

- 鎌田 剛(山形市) 鈴木辰雄(山辺町)
- 鈴木正巳(朝日町) 細谷信雄(村山市)
- 板垣規雄(大石田町) 二戸建夫(最上町)
- 遠藤利馬(川西町) 米野 稔(長井市)
- 坂本敬一(鶴岡市) 紙谷健二(酒田市)

◎優良団

- 天童市スキースポーツ少年団(天童市)
- 出羽バスケットボールスポーツ少年団(山形市)
- 寒河江中部小ベースキングススポーツ少年団(寒河江市)
- 大石田誠剣友会(大石田町)
- 有屋スキースポーツ少年団(金山町)
- 南原スポーツ少年団(米沢市)
- 東根サッカースポーツ少年団(白鷹町)
- 長井市中央柔道スポーツ少年団(長井市)
- 三瀬サッカースポーツ少年団(鶴岡市)
- 藤島剣道スポーツ少年団(藤島町)

以上十団

「べにばな国体」記念

第一回山形県少年少女スポーツ交流大会

九月二十六日(日)に県総合運動公園を中心会場として、約五、〇〇〇人の団員が十五種目に熱戦を展開しました。

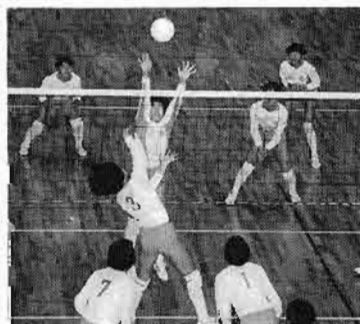
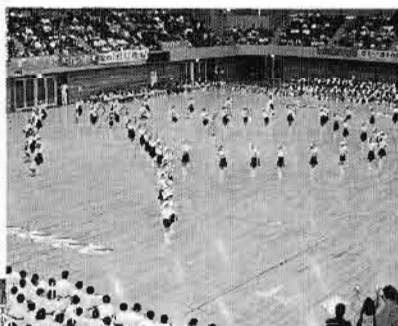


二、〇〇〇人が参加した総開会式に始まり、各競技において、県内各支部から選ばれた団員による交流試合が父

母、団員による大声援の中でのびのびと行われました。総開会式では、アトラクションとして山形市立千歳小学校のマーチングバンドのすばらしい演技が披露され、また天童第一中学校のプラスチックの演奏の協力を得て、最高の盛り上がりを見せ、競技開始前のひとときを楽しいものとしてくれました。

それぞれの競技においては開始式のあと交流試合が行われ、秋の日射しの中で団員の元気一杯の活躍がコート狭しとくり広げられました。

その中であって競技運営が会場関係者、種目関係者、スポ少関係者の協力により、たいへんスムーズに運営できたことに感謝したいと思えます。今後、この大会が回を重ねることにより、山形県スポーツ少年団の交流大会の中の大きなイベントになっていくことと思います。



平成五年度日本スポーツ少年団中央リーダースクール参加者名簿

樋口滋・上野和義・渡部政憲・海老名真綾

第三十一回全国スポーツ少年団大会参加者名簿

少年団大会参加者名簿

(吉島地区スポーツ少年団)寒河江寿樹(大宮剣道教室)高橋陽二(川東剣道)高橋吉徳(鳴光卓球)佐藤裕子・水口美紀

平成日本スポーツ少年団認定育成員更新者

石川完・伊藤孝紀・佐藤寛・齋藤剛八・安部新一・橋本吉明・藤山一栄・溝越久雄・森谷健・渋谷幸一・海老名清二・坂田喜一郎・高橋悌一・村田久忠

平成五年度日本スポーツ少年団ジュニアリーダースクール参加者名簿

(陽光卓球)上野美穂・丸山夕子・高橋典子・菅原里美(鶴岡城北バドミントン)佐藤佳奈

子・瀬尾ゆかり・伊藤あすか・東海林恭(大沢スポ少)荒生大輔・後藤貴志(村山河西柔道)保科歩・片桐善彦(佐藤広樹(西郷剣道スポ少)矢萩大士・矢口洋平・工藤美和子・田中歩美(楯岡サッカースポ少)有路智人・落合信義・坂垣憲昭(西郷野球スポ少)井上剛・太田竜徳・須藤知昭・結城貴智(神町ベースボール)升川拓也・石塚大志(常盤クロカンススポ少)古瀬知也・松本義人・斎藤静香・古瀬照子(大石田柔道スポ少)今田新吾・柏倉直・井刈秀崇(横山スポーツ少年団)長瀬匡史・高橋梢恵・井上妙子・井上いづみ・成沢健一(誠剣友会)芳賀一将・斎藤公平(稲穂サッカー)上野悟(やまぼうしミニバス)亀井道敏(吉島)島貫寿信(河北柔道)吉田俊之(青木一馬(南小ドラゴンズ)小林健太郎(和合ミニバス)鈴木真誠(柴橋野球)安孫子芳明(大江剣道)村上亜紀夫(吉島)島貫伸也(西根卓球)金田功(長井小桜剣道)加藤栄樹(川西あけぼの)池田史裕(稲穂サッカー)吉田純崇・菅原淳二(長井小桜剣道)平野力丸(やまぼうしミニバス)石山峰志(河北柔道)武蔵大和(南小ドラゴンズ)結城俊輔(出羽陸上)国井和俊(荒砥剣道)五十嶺俊紀(吉島)横山英俊(長井小桜剣道)平野興(川西あけぼの)細谷俊貴(稲穂サッカー)佐藤高則(やまぼうしミニバス)宇井篤史(河北柔道)伊藤富士(吉島)寒河江重之(和合ミニバス)菅井誠(出羽陸上)村岡広祐(荒砥剣道)奥山久(柴橋野球)小林徹(フレンドシップ)青山幹夫(稲穂サッカー)田村裕貴(小松柔道)金子信哉(吉島)笹木哲朗(長井小桜剣道)小池大作(やまぼうしミニバス)奥山卓(河北柔道)小松真人(荒砥剣道)芳賀誠(出羽陸上)佐々木亨(大江レッドタイガース)鈴木徹(柴橋野球)佐藤寛(南小ドラゴンズ)山口大輔(フレンドシップ)高橋雅幸(やまぼうしミニバス)柴崎浩明(稲穂サッカー)佐藤雄大(やまぼうしミニバス)木村紘(吉島)鈴木耕司(小松柔道)梅津弘憲(出羽陸上)矢口和也(致道剣道)佐藤大輔(柴橋野球)富澤崇(河北柔道)齋藤大輔(南小ドラゴンズ)支部行記(フレンドシップ)海老名裕太(稲穂サッカー)佐藤貴之

(小松柔道)勝見純平(長井小桜剣道)梅津拓也(やまぼうしミニバス)渋谷拓郎(三郷剣士会)菊地洋幸(出羽陸上)渡貫靖弘(吉島)米川彰(河北柔道)庄司優亮(本郷東剣道)黒川源太(柴橋野球)渋谷祐介(稲穂サッカー)中村俊雄(山形チビッコボクシング)清野健一郎(やまぼうしミニバス)石山徹(河北柔道)原田敏(やまぼうしミニバス)大場大輔(南小ドラゴンズ)山口晃(出羽陸上)伊藤嘉規(大江剣道)公平徹(本郷東剣道)大泉徹朗(西根卓球)飯沢紀雄(吉島)島津亮(山辺女子柔道)村山清美(朝日バレー)上野梢(ほなみバレー)東海林美雪(河北柔道)松田亮子(和合ミニバス)菅井真衣(長井市柔道)金子真梨子(朝日バレー)渡部史織(豊田バレー)鈴木由香(柴橋バレー)松田千賀子(大江剣道)林美紀(荒砥剣道)金子いづみ(豊田バレー)松岡里美(山辺女子柔道)武田友美(朝日バレー)佐藤季美(上山ジュニアバドミントン)武田真由美(河北柔道)高梨睦美(和合ミニバス)佐藤玲香(朝日バレー)渡部里美(豊田バレー)渡辺香

(柴橋バレー)菅野恵美(荒砥剣道)海老名和香(相模バレー)斎藤加奈(豊田バレー)後藤朋美(吉島)村田千鶴(上山ジュニアバドミントン)鈴木奈美(朝日バレー)小野寺彩(ほなみバレー)工藤愛(朝日バレー)五十嵐紗織(小松柔道)川崎理絵(河北柔道)奥山いづ美(荒砥剣道)佐竹美麻子(柴橋バレー)大沼里枝(相模バレー)鈴木雅美(豊田バレー)高梨美香(山辺女子柔道)佐藤まどか(吉島)小関瞳(フレンドシップ)設楽綾子(朝日バレー)小野寺智美(上山南部ジュニアバドミントン)高橋みか(ほなみバレー)高橋美幸(朝日バレー)難波ふみえ(山辺女子柔道)後藤未来(柴橋バレー)武田千恵美(小松柔道)鈴木ありさ(豊田バレー)横山真理子(荒砥剣道)多田杏子(河北柔道)高橋瑞樹(フレンドシップ)木村風音(川西あけぼの)寒河江和美(朝日バレー)五十嵐江利(ほなみバレー)星恵美子(上山南部ジュニアバドミントン)井上留美(朝日バレー)佐藤朋(豊田バレー)勝見恵美(長井市柔道)深澤静香(柴橋バレー)菅野弥生(大江剣道)佐藤治子

平成6年度 山形県スポーツ少年団主要事業計画(案)

	事 業 名	期 日	会 場	
大会 関 係	県内	・第16回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会県予選会 ・第30回山形県スポーツ少年大会 ・県民スポーツフェスティバル「少女スポーツ交流大会」	6月26日、7月10日 7月29日～7月31日 9月25日	県野球場他 飯豊少年自然の家 総合運動公園他
	県	・第25回東北ブロックスポーツ少年大会 ・第32回全国スポーツ少年大会 ・第16回全国スポーツ少年団ホッケー交流大会 ・第16回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会東北II大会 ・第16回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会 ・第14回東北ブロックスポーツ少年団競技別交流大会	7月29日～8月1日 7月25日～7月29日 7月27日～7月29日 7月下旬 8月13日～8月16日	青森県 岡山県 岩手県 福島県 愛媛県
	外	・第17回全国スポーツ少年団競技別交流大会 ・サッカー ・柔道 ・ミニバスケット ・卓球 ・剣道	7月29日～31日 12月10日～12日 3月26日～28日 3月29日～3月31日 3月27日～3月29日	山形県 福島県 青森県 大分県 山口県
研 修 関 係	県内	・認定員養成講習会(県内4地区) ・体力テスト判定員講習会 ・県ジュニアリーダースクール ・県指導者研修会 ・市町村スポ少スポ安事務担当者研修会 ・育成母集団研修会(県内2ヶ所) ・リーダー研修会	8月17日～19日 3月7日～3月8日	東南村山 東北南置 北村内 庄
	県外	・中央リーダースクール(シニア) ・認定育成員養成講習会(兼)少年スポーツ指導員養成専門科目講習会 ・育成員認定研修会(兼)少年スポーツ指導者資格取得補講講習会 ・公認体力テスト指導員養成講習会	8/16～8/19、3/25～3/27 11月8日～13日 9月16日～18日	秋田、千葉 秋田県 秋田県
交 流	県内	・地域交流促進事業		西置賜 庄内
	県外	・第21回日独スポーツ少年団同時交流(受入) ・ " (派遣)	7月23日～7月29日 7月20日～8月12日	北村山
会 議 他	県内	・県スポーツ少年団協議会 ・県スポーツ少年団第1回本部員会 ・県スポーツ少年団第2回本部員会 ・県スポーツ少年団専門委員会 ・県スポーツ少年団指導者協議会理事会	5月30日 6月24日 2月15日 6月6日、10月25日	山形市 山形市 山形市 山形市
	県外	・全国指導者協議会 ・東北ブロック指導者研究協議会 ・北海道、東北ブロック会議 ・日本スポーツ少年団委員総会 ・全国都道府県事務担当者会	7月1日～7月3日 6月15日 6月15日・16日	島根県 岩手県 青森県 東京都 東京都

編集後記

多忙の中、原稿をお寄せいただいた皆様、編集に労を取っていただいた各支部担当者に深く感謝申し上げます。

今回より、紙面を変えて、子供からの団紹介、子供の夢の欄を設けました。子供達どうしの夢交換の場になれば幸いです。また特集として東北スポーツ少年大会を、学習コーナーとして白鷹町母集団研修会を、交流大会として「べにばな国体」記念第一回少年少女交流大会を取り上げ、それぞれ貴重な内容を掲載することができました。

スポーツ少年団活動は、多くの困難な部分を抱えながらも発展し、スポーツ界に貢献してきたことは衆目の一致するところだと思います。これからも少年スポーツ本来の目的である「子供達それぞれの『生きる力』の育成」を忘れることなく発展することを期待します。